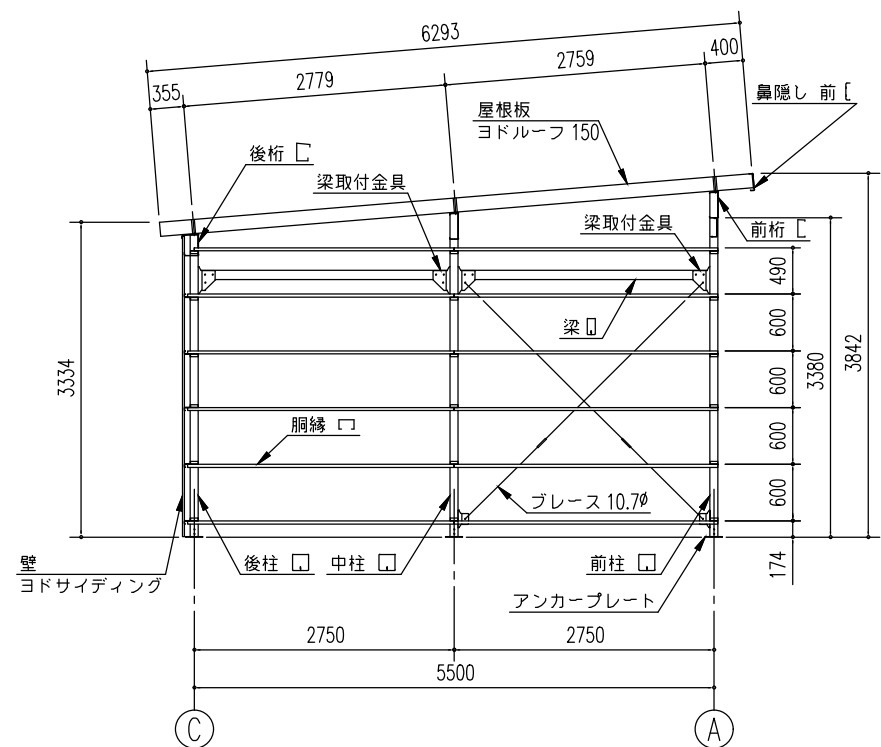
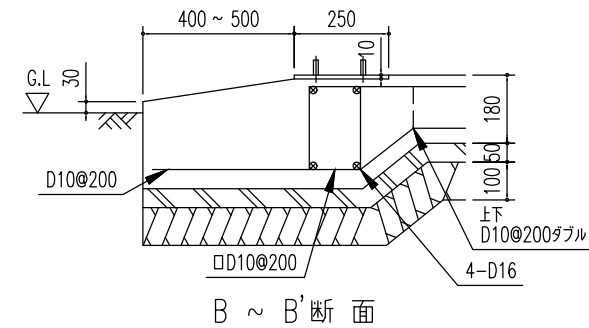
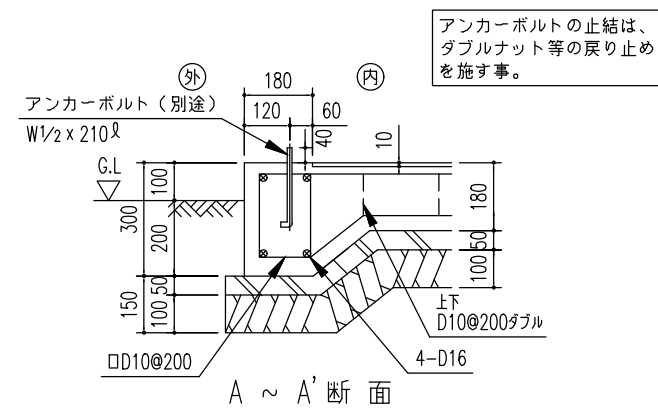
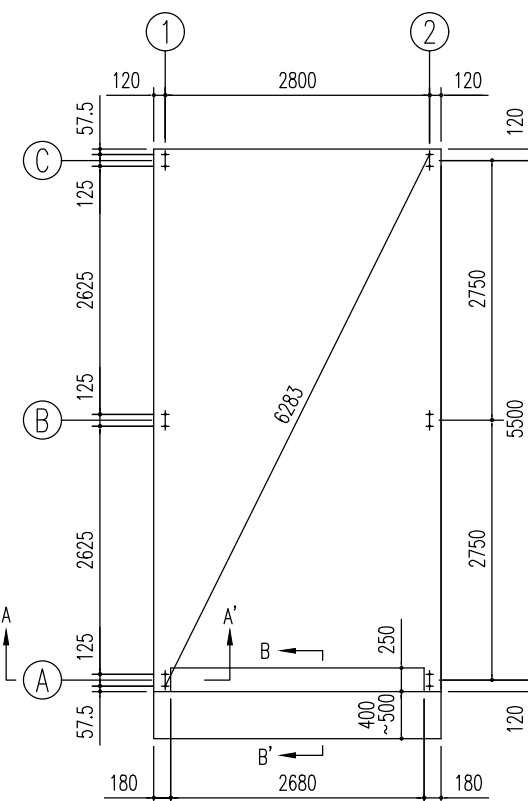
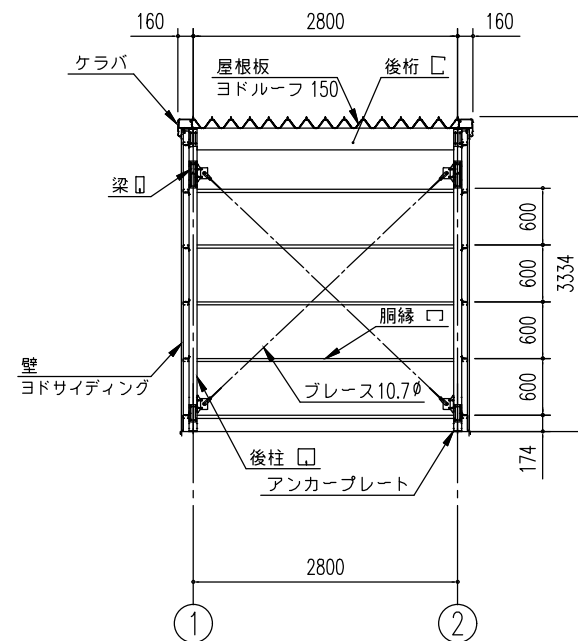




※側面の出入口により、ブレースの配置が
変更となる場合があります。



ベタ基礎断面図 (S = 1/20)

＜下記条件での参考図＞

(地耐力 50 kN/m^2 以上, コンクリート設計基準強度 18 N/mm^2 以上)
(基準風速 34 m/s , 地表面粗度区分 III)

注1) 寒冷地の場合、凍結深度等を考慮し、実情に

注1) 寒冷地の場合、凍結深度等を考慮し、実情にあわせて設計して下さい。

注2) 水切りを取り付けた際、光漏れの可能性がありますので
基礎の立ち上がり部と天面部の角に面取りをしないでください。

注3) その他現地の実情にあわせて設計して下さい。

SOBU-3057FHD型（単棟）

建築面積	15.4m ²	(間口柱芯寸法)×(奥行柱芯寸法)
------	--------------------	-------------------

構造耐力上主要な部分の部材

部材表	形状	板厚	使用材料	有効筋長比
柱	 ー 85 x 85	2.3mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	107
梁	 ー 100 x 50	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	ー
桁 (前)	 ー 280 x 92 x 25	2.3mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	ー
桁 (中)	 ー 280 x 92 x 25	2.3mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	ー
桁 (後)	 ー 230 x 150 x 35	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	ー
ブレス	ー	10.7φ	JIS G3101 一般構造用圧延材 SS400	ー
タンパーackbar	ー	10.7φ用	JIS A5541 建築用タンパーackbar鋼	ー
アンカープレート	ー	9.0mm	JIS G3101 一般構造用圧延鋼材 SS400	ー

構造耐力上主要な部分以外の部材

部材表	形状	板厚	使用材料
銅縁	□ — 54 x 33 x 10	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜めっき鋼板 CGCC
屋根	ヨドルーフ 150 4mm発泡ポリエチレン貼り	0.5mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム—亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
壁	ヨドヨ波サイディング800N型	0.4mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム—亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
鼻隠し・ケラバ	—	0.6mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム—亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
シャッター	—	0.5mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム—亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
前板 (H)	—	1.0mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム—亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC

名 称 ヨド倉庫（ベタ基礎）
機種名 SOBU-3057FHD型（単棟）

株式 淀川製鋼所
会社